

2024年度 木曾岬中学校 技術科 学年別学習計画一覧

* 表内の【知技】は、【知識・技能】、【思判表】は【思考・判断・表現】、【主】は【主体的に学習に取り組む態度】の略

1 年 【35時間】			2 年 【35時間】			3 年 【17.5時間】		
目 標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		目 標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		目 標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	
学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】	学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】	学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】
1	<ul style="list-style-type: none"> 技術分野のガイダンス 身の回りの材料と加工の技術 木材, 金属, プラスチックの特性 材料と加工の技術の工夫 材料に適した加工方法 丈夫な製品を作るために 問題の発見, 課題の設定 製作品の構想, 設計 製図 製作の計画 	<ul style="list-style-type: none"> 3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち, 主体的に学習に取り組もうとしている。(主) 身の回りの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解している。(知技) 材料と加工の技術に込められた工夫点について考えている。(思判表) 主体的に材料と加工の技術について考え, 理解しようとしている。(主) 「技術の見方・考え方」を働かせて, 問題を発見し, 自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思判表) 製作に必要な図の描き方を理解し, 図に表すことができる技能を身に付けている。(知技) 	1	<ul style="list-style-type: none"> 情報の技術とは 情報のデジタル化 情報通信ネットワークの仕組み 安全に利用するための情報モラル 安全に利用するための情報セキュリティ 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。(知技) 情報の技術によって生活や社会がどのように変化したかを考えることができる。(思判表) 主体的に情報の技術について考え, 理解しようとしている。(主) 情報のデジタル化の仕組みや, デジタル化の方法とデータ量の関係を理解することができる(知技) 情報通信ネットワークの構成について理解する。(知技) 情報通信ネットワーク上で情報を利用する仕組みを理解する(知技) 情報の特性を理解して, 情報を安全に利用できる。(知技) 情報セキュリティの基本的な知識について理解する(知技) 情報の安全を確保するために必要な判断や対応ができる。(思判表) 	1	<ul style="list-style-type: none"> 双方向性のあるコンテンツとは 計測・制御システムとは 問題の発見, 課題の設定 コンテンツの構想 コンテンツのプログラムの制作 問題解決の評価, 改善・修正 	<ul style="list-style-type: none"> 計測・制御システムの基本的な構成を理解する。(知技) 計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解する。(知技) 身の回りにある問題を発見することができる(主) 身近な生活の中の課題を発見し, 効果的な利用方法を構想する力を身に付けている。(思判表) 安全で適切なプログラムの制作と動作の確認, デバックができる技能を身に付けている。(知技) 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている。(主)
2	<ul style="list-style-type: none"> 木工作品の製作 	<ul style="list-style-type: none"> 安全で適切な製作ができています。(知技) 検査・修正をすることができる技能を身に付けている。(知技) 主体的に授業に参加し, 意欲的に製作を行うことができる。(主) 製作の過程や問題解決の結果を評価し, 改善及び修正する力を身に付けている。(思判表) 毎時間の振り返りにおいて, 進捗の確認と計画の修正ができています(主) 振り返りにおいて製作の中で理解したことや課題について記述ができています(思判表) 	2	<ul style="list-style-type: none"> 生物育成の技術とは 作物の育成環境を調節する技術 作物の成長を管理する技術 動物を育てる技術 水産生物を育てる技術 生物育成の技術の工夫の読み取り 農業体験 生物育成の技術の最適化 これからの生物育成の技術 エネルギー変換の技術とは 発電の仕組みと特徴 電気を供給する仕組み 電気回路について考えよう 	<ul style="list-style-type: none"> 植物の成長の状態に合わせて, 適切な管理作業を行う技能を身に付けている。(知技) 育成する目的に合わせて, 栽培計画を立てる力を身に付けている。(思判表) 主体的に生物育成の技術について考え, 理解しようとしている。(主) 木曾岬町の農業について体験するとともに, これからの農業や生物育成について考え, 理解しようとしている(主) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて, 生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。(主) 簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。(知技) エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。(思判表) 	2	<ul style="list-style-type: none"> 情報の技術の最適化 これからの情報の技術 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の技術の概念について理解している。(知技) これからの情報の技術について考えている。(思判表) 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている。(主)
3	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決の評価, 改善・修正 持続可能な社会の構築のために, これからの材料と加工の技術について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている。(主) これからの材料と加工の技術について考えている。(思判表) 	3	<ul style="list-style-type: none"> 電気機器を安全に使用するための技術 運動エネルギーへの変換と利用 回転運動を伝える仕組み 機械が動く仕組み 機械の共通部品と保守点検の大切さ エネルギー変換の技術の工夫の読み取り 問題の発見, 課題の設定 電気回路または機構モデルの設計・製作 問題解決の評価, 改善・修正 エネルギー変換の技術の最適化 これからのエネルギー変換の技術 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的にエネルギー変換の技術について考え, 理解しようとしている。(主) 回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を理解する(知技) リンク機構やカム機構について理解する(知技) 安全・適切な製作, 実装, 点検及び調整等ができる技能を身に付けている。(知技) 「技術の見方・考え方」を働かせて, 問題を発見し, 自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思判表) 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている。(主) これからのエネルギー変換の技術について考えている。(思判表) 	3	<ul style="list-style-type: none"> SDGsと技術とのかかわり 学んだことを社会に生かす 	<ul style="list-style-type: none"> 3学年間の技術の学習内容を統合し, 将来に向けて自分なりの技術の活用方法を考えさせ, 10年後, 50年後の未来像とともに発表することができる。(主)